

令和3年度 静岡市立宮竹小学校 学校だより

宮竹っ子

4月号① 令和3年4月20日



新年度スタート

いよいよ新学期がスタートしました。4月7日(水)午前中に入学式を行い、81名の新1年生を迎えることができました。御来賓におかれましては、今年度もPTA会長のひととさせていただきます、新会長の岩崎様に出席していただきました。昨年は、入学式自体ができるかという不安のもと新年度が始まり、そんな心配の中、何とか実施できたことを覚えています。今年度は、式ができないのではという心配はありませんでした。これが、1年間の経験で、少しずつではありますが、新型

コロナウイルス対応においては、前進していると実感をしています。

午後には、新任式、始業式が行われました。今年度は、9名の新しい先生方をお迎えしました。始業式は、今回もリモートではありましたが、先生も子どもたちも新たな気持ちでスタートをすることができました。そして、今年度から「こまくさ学級」が、もう1クラス増え、こまくさ2組(自閉・情緒学級)が新設されました。宮竹小学校全校児童482名、心を一つにしてがんばっていきたいと思います。御理解、御協力のほどよろしくお願いいたします。

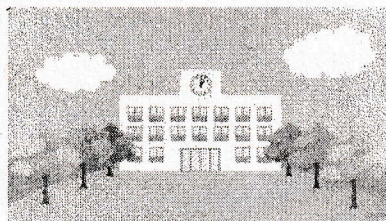
今年度は、昨年度設定した学校教育目標・重点目標を継続していきます。昨年設定した目標は、コロナ禍にあって達成することが難しかったです。そこで、再度目標を

【学校教育目標】

心ゆたかで たくましい子

【重点目標】

学び合い、支え合う子



と設定します。そして、子どもたちの姿として、「自分も相手も大切にする子」になってもらえるように取り組めます。さらに、どの子にも「学校が楽しい。学年・学級に自分の居場所がある。」という学校なるように全力で取り組んでまいります。今年度も、よろしくお願いいたします。

引き続き御協力お願いします

昨年度からの新型コロナウイルス感染対応においては、大きく変わってはいません。

- ① 3密にならないようにする。
- ② こま目に手洗い、消毒をする。
- ③ 飛沫を防ぐために常にマスクを着用する。

この3つは、基本的に継続していかなければなりません。

また、毎日続けている感染症予防健康観察カードにおいても継続していきます。昨年度末の様子では、どの児童も毎日の体温チェックは習慣となり、自分、家族の健康も考えられるようになってきています。学校生活での手洗い、消毒、マスクの着用も自然な姿となっています。とにかく今年度も、感染しない、させない、クラスターにならないようにしていくことを考え対応していきます。

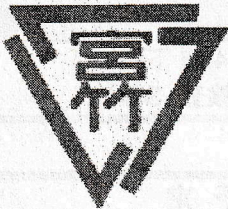
校長 山崎 元靖

令和3年度 静岡市立宮竹小学校 学校だより

宮竹っ子

4月号② 令和3年4月20日

令和3年度学校経営方針



学校は昨年度、新型コロナウイルス感染症のため、入学式を縮小して実施、新任式、始業式においては全校で集まることができませんでした。その後、休校となり、学校が再開されたのが5月末でした。学校が再開されても、体育、音楽、家庭科等、授業の内容においては規制が伴い、今まで通りの指導ができなくなってしまいました。もちろん、行事においても中止、延期を迫られました。このような状況下で学校運営を進めてきたため、昨年度においては、当初計画していたことが予定通りにはいかず、いろいろな面で通常に運営するのが難しい状況でした。

本当に未だかつてない、予想のつかない1年でした。この状況はその後、解消されるわけではなく、コロナ禍での学習活動、特別活動、校外教育活動、学校行事等が続いています。そして、今後も WITH コロナで考えていくこととなります。

しかし、コロナ禍をマイナスと捉えるのではなく、プラスに捉えれば今年度は、コロナ禍で経験したことが生かされます。例えば、1, 2年生の生活科、3年生の見学、4, 5年生の自然体験学習、6年生の修学旅行、運動会など、「行事、体験が子どもを育てる」と言われます。やはり本校の子どもたちにおいて、行事、体験は大切であることは明確です。今年度も「できない、やらない」ではなく、「どのようにしたらできるか」という発想で、昨年度をベースにしながらもコロナ対応を考え、子どもの成長を中心に内容を検討していきます。

さらに、今年度においては、こまくさ学級が1クラス増えました。本校にも特別支援学級の自閉症・情緒級が新設されました。これで、特別支援に関係する支援体制が整いました。それぞれが連携をして、子どもの支援を充実させ、支援を必要とする子どもたちをサポートしていきます。

本校は、令和元年度から重点目標を「学び合い 支え合う子」とし取り組んでいます。令和3年度は、重点目標を継続して、昨年から取り組んでいる他者を意識して生活・学習ができる子を目指し、特に子どもたちに求める姿を「自分も相手も大切に作る子」としました。子どもたちが、この姿になることにより他者意識が芽生え、人との関わりを求め、最終的に「学び合い 支え合う」姿になっていくと考え教育活動に臨みました。昨年度は、コロナ禍になってしまい、ほとんど目標を進めることができませんでした。そのような中でも、子どもたちは成長を見せてくれましたが、まだまだ人と関わる、つながるという面においては課題があります。引き続き他者を意識して生活・学習ができる子を目指していきます。

【具体的な取組】

- ① 運動会
 - ・実施時期を元に戻し、6月4日(金)に実施
 - ・内容は、コロナ禍であるため昨年度同様2学年毎実施し、観客も昨年度同様入れ替え制
- ② 4年生宿泊体験教室
 - ・場所を一昨年実施した桃沢へ戻す
- ③ 修学旅行
 - ・今年度も実施場所、内容を変更する可能性があります

校長 山崎 元靖

<4月後半の予定>

日	曜	主な予定	日	曜	主な予定
19	月	普通日課5時間の日(14:55 下校) 学年集会(高学年) 聴力検査(5年)	26	月	特別日課4時間(給食後 13:10 下校) 家庭訪問 視力再検査(6年)
20	火	普通日課5時間の日(14:55 下校) 前期任命式(リモート) 防災訓練(地震) 聴力検査(4年)	27	火	特別日課4時間(給食後 13:10 下校) 家庭訪問 1年交通教室(歩行) 視力再検査(5年)
21	水	普通日課(1年4時間 13:50、2・3年5時間 14:55、4~6年6時間 15:35 下校) 学年集会(低学年) 聴力検査(3年)	28	水	特別日課5時間(14:10 下校) 家庭訪問予備日 1年生を迎える会 視力再検査(4年)
22	木	特別日課4時間(給食後 13:10 下校) 家庭訪問 聴力検査(2年)	29	木	昭和の日
23	金	特別日課4時間(給食後 13:10 下校) 家庭訪問 聴力検査(1年)	30	金	普通日課5時間の日(14:55 下校) ペア遊びの会 視力再検査(3年)



<5月前半の予定>

日	曜	主な予定	日	曜	主な予定
1	土		10	月	色覚検査(4年) 代表委員会
2	日		11	火	学年集会(高学年) 内科検診(1・2年・こまくさ)
3	月	憲法記念日	12	水	学年集会(低学年)色覚検査(1年・こまくさ)
4	火	みどりの日	13	木	歯科検診(1・2・6年)色覚検査(4年・こまくさ)
5	水	こどもの日	14	金	
6	木	委員会活動 視力再検査(2年)	15	土	
7	金	普通日課5時間の日 引き渡し訓練(5校時)視力再検査	16	日	

令和3年度 教職員構成

本年度宮竹小は以下の教職員で教育活動にあたります。よろしくお願いいたします。

校長 山崎元靖	2の1 狩野みゆき	4の1 大門久人	6の1 望月倫子	養護教諭 山野順子	理科専科 望月美穂子
教頭 青柳彰利	2の2 小林 優	4の2 鈴木亜紀	6の2 水野大輔	事務 中村洋子	初任者後補充 小林早苗
教務 小林弘和	2の3 小笠原慎哉	4の3 杉山賢樹	6の3 石井 祈	事務 大瀧百子	特別支援員 三谷裕理
1の1 杉山知加子	3の1 石上昇次	5の1 久保田智博	こまくさ1組 志村夏紀	用務員 小林史郎	特別支援員 鎌田直子
1の2 吉永 怜	3の2 望月智尋	5の2 岩科圭亮	こまくさ2組 亀井義人	こころの支援 佐々木真奈美	特別支援員 良知陽子
1の3 矢部幸子	3の3 杉本 敬	5の3 橋本真一	けやき教室 杉山めぐみ	こころの支援 壬生由圭	スクールカウンセラー 深澤友理
外国語専科 木村千鶴子	特別支援 Co 佐藤由香	級外 石戸谷芙美子	けやき教室 川崎優太	けやき教室 山崎孝男	スクールソーシャルワーカー 一瀬文則
栄養教諭 小泉優恵	学校司書 早瀬智子	スクールサポートスタッフ 沼野美幸	給食補助員 望月香苗	給食補助員 深澤麻衣	

※育休：安藤友紀、那須野咲月、勝治裕子

電話対応時間にご協力ください

静岡市では、昨年6月1日より教職員の働き方の見直しと教育の質を高める目的から、市内全小・中学校一斉に「時間外の電話対応」に取り組んでいます。宮竹小での対応は以下の通りです。今一度ご確認いただき、ご理解・ご協力の程よろしくお願いいたします。

○平日：午前7時45分から午後6時まで

○休日(土・日・祝日)：学校での対応は行いません ※教職員が在籍していても電話対応は行いません

○長期休業日：午前8時30分から午後4時30分まで

○緊急時の対応 警察：110番または高松交番：237-4020、救急・火災：119番、児童虐待189番